

鶴岡市立朝日保育園

《施設概要》

事業主体：鶴岡市
施設名称：鶴岡市立朝日保育園
所在地：鶴岡市下名川字落合5
用途：保育所

《使用木材》



杉 268.7 m³、ひのき 16.6 m³、
他 12.3 m³
計 297.6 m³ (うち県産木材 285.3 m³)



《外観写真》

●施設の特徴、内容

鶴岡市立朝日保育園は朝日地区にある4園を1園に統合し、老朽化した鉄筋コンクリート造の園舎から、隣接する新たな敷地に木造園舎で建替える計画で整備事業を行った。

各保育室からウッドデッキを通り園庭に出られるように保育室はL型に配置している。



《園庭》



《遊戯室》

■建物概要

階数：地上1階
構造：木造
敷地面積：8,574.10 m²
延床面積：1,084.32 m²
各階床面積：(園舎) 998.2 m²
(付属棟) 86.12 m²
最高軒高：6.55m
最高高さ：8.32m
耐火・準耐火：準耐火建築物

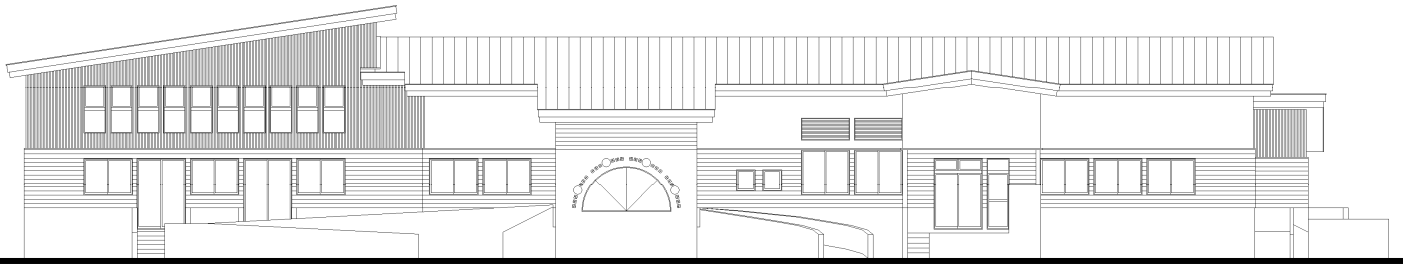
■主要仕上

外部仕上

(屋根) カラーガルバリウム鋼板 t0.4mm
(外壁) 杉板鎧張り t21mm
金属断熱サイディング t15mm
デラクリート

内部仕上

(床) 複合フロリング* t15mm+構造用合板 t12mm 下地
(壁) 地場産杉羽目板 t15mm+せっこうボード* t15mm 下地
(天井) 岩綿化粧吸音板 t12mm+せっこうボード* t9.5mm 下地



《北立面図》

●設計における工夫点

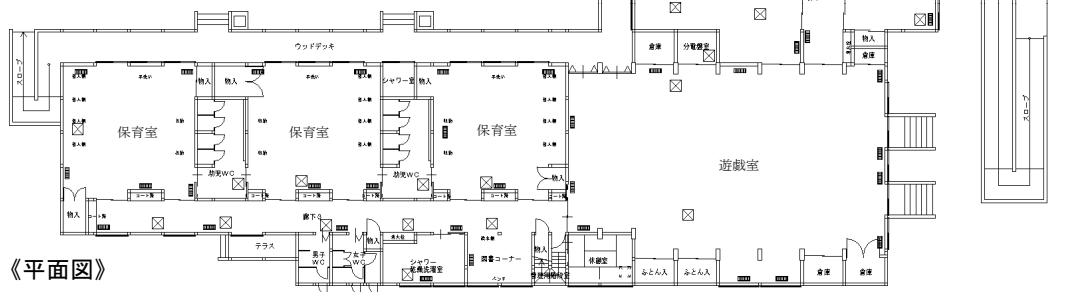
鶴岡市ではこれまで木造公共施設で使用した木材の殆どを材工分離発注方式にて発注し整備を行ってきたが、本施設においてもこれまでと同じ鶴岡市産杉材を調達した整備計画を行い、地域産材の良さと地域の大工等の技能を活かした、地域のシンボリックな保育園建築を目指した。



《玄関ホール》

●木材を採用した理由

鶴岡市立朝日保育園は、本市森林文化都市の源ともいえる朝日地域に立地する保育園であり、「つるおかの森再生構想」及び「鶴岡市の公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」に基づき、地域産木材の良さを前面に打ち出したシンボリックな公共建築としての保育園建築を目指すこととし、鶴岡市産の杉を利用した設計及び建設を進めた。



《平面図》



《廊下》

■事業概要

設計者：株式会社新穂建築設計事務所
 施工者：(建築) 十和建设株式会社
 (電気) 有限会社斎藤電気工事店
 (機械) 荘和設備工業株式会社
 工期：平成 24 年 5 月～平成 25 年 3 月

設計費：10,500 千円
 建設費：(建築) 179,550.0 千円
 (電気) 39,532.5 千円
 (機械) 57,750.0 千円
 (合計) 276,832.5 千円
 1㎡あたりの建設費：255 千円